

教育委員会定例会

1 開 会

2 報 告

報告第12号 教育委員会11月定例会の会議録について

3 議 案

議案第49号 日立市スポーツ推進委員に関する規則の一部を改正する規則の制定について

4 その他

- (1) 令和3年第4回市議会定例会について
- (2) 令和4年度日立市奨学生の選定状況について
- (3) 学校施設整備の進捗状況について
- (4) 令和3年度日立市優秀教職員等褒賞事業の受賞者について
- (5) 日立市長杯ラジオ体操コンクールの結果について
- (6) 第68回日立市教育論文応募状況及び審査結果について
- (7) 令和4年度日立市立幼稚園等の園児募集の結果等について

5 次回の教育委員会の日程について

令和4年1月27日（木） 午後1時30分から
日立市役所 304・305号会議室

6 閉 会

教育委員会11月定例会の会議録について

教育委員会11月定例会の会議録について、別紙のとおり報告するものとする。

令和3年12月23日提出

日立市教育委員会
教育長 折笠修平

教育委員会会議録（11月定例会）

日 時

令和3年11月25日（木）
午後2時30分から午後3時3分まで

場 所

日立市役所 304・305号会議室

出席委員

教育長	折笠 修平
教育長職務代理者	中村 雅利
委 員	上村 由美
委 員	朝日 華子
委 員	小野 智久

委員以外の出席者

教育部長	窪田 康德
総務課長	松本 賢吾
学校施設課長	佐藤 行男
学務課長	藤田 剛
学務課課長	酒地 康彦
学校再編課長	信太 誠
生涯学習課長	作山 直弘
スポーツ振興課長	木下 俊雄
指導課長	森山 秀一
指導課課長	佐川 正城
記念図書館長(兼)視聴覚センター所長	赤津 光司
郷土博物館長	宮内 雅弘
北部学校給食共同調理場長	石川 渉
教育研究所長	皆川 渉
総務課副参事(兼)庶務係長	西 勇人
総務課課長補佐(兼)計画財務係長	鎌田 理恵
総務課主幹	吉野 成実
総務課主事	佐藤 友香

議 事

報 告

報告第11号 教育委員会10月定例会の会議録について

議 案

議案第46号 専決処分について（令和3年度教育委員会12月補正予算の提案について）

議案第47号 専決処分について（損害賠償の額を定めることについて）

議案第48号 専決処分について（日立市立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について）

その他

- (1) 成年年齢引下げに伴う令和4年度以降の成人祝について
- (2) 日立市長杯ラジオ体操コンクールの応募状況について
- (3) 市内高等学校運動部の全国大会出場について
- (4) 「クリスマス親子映画会 with ひたちシネマスペシャル」の開催について

会 議 の 概 要

1 開 会

教 育 長 ただ今から、教育委員会11月定例会を開会します。

 本日は、傍聴希望者はありません。

2 報 告

報 告 第 1 1 号 教育委員会10月定例会の会議録について

教 育 長 まず、報告第11号について、御意見等はありませんか。

全 委 員 特にありません。

教 育 長 それでは、本件については、承認されました。

3 議 案

議 案 第 4 6 号 専決処分について（令和3年度教育委員会12月補正予算の提案
 について）

教 育 長 続いて、議事に移ります。
 議案第46号について、総務課長から説明をお願いします。

総 務 課 長 12月補正予算の提案について、教育委員会を開催する時間的余
 裕がなかったことから、専決いたしましたので、報告し承認を求め
 るものです。専決処分日は、11月12日です。

 12月補正予算額は、歳入につきましては、70万円増額し、補
 正後の額を18億9,439万4千円とするものです。歳出につき
 ましては、6,116万6千円減額し、補正後の額を72億
 2,382万9千円とするものです。

 補正予算の内訳です。民生費の補正は、児童クラブ関係経費の補
 正です。職員人件費、27万7千円は、来年度からの公設児童クラ
 ブ民間委託に向けた事業者選定のためのプロポーザル実施準備な
 どに伴う人件費の増額です。児童クラブ環境整備事業費、449万
 4千円は、今後の新型コロナウイルス感染症拡大に伴う分散登校な
 どを見据え、全ての児童がオンライン授業に参加できる環境づくり
 を図るため、児童クラブ室内のWi-Fi環境整備に係る備品購入
 費等を増額するものです。この歳出の増額に伴い、関連歳入、国・
 県支出金を増額計上しております。

次に、教育費です。事務局費、運営経費、59万4千円は、正職員の育児休業や人事異動などに伴い、代替となる会計年度任用職員の報酬を増額するものです。豊かな心と健やかな体の育成事業費と英語体験活動推進事業費、小学校外国語教育強化事業費は、いずれも新型コロナウイルス感染症対策に伴い、事業が中止となったため、不用額をそれぞれ減額するものです。外国語指導助手活用による英語力育成事業費、603万円の減額は、ALT1名の退職に伴う人件費の整理です。こども発達相談センター事業費、295万1千円の減額は、会計年度任用職員である相談員の人件費整理に伴うものです。プログラミング教育推進事業費は、プログラミング教材購入契約の差金173万1千円を減額するものです。施設整備事業費、188万5千円の減額は、田尻小学校法面改修工事に係る工事内容の変更によるものです。小学校管理費と中学校管理費の情報教育環境整備事業費は、小・中学校で使用するパソコン等の賃貸借に係る契約差金をそれぞれ減額するものです。社会教育総務費、職員人件費、69万5千円は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、来年1月の成人式を二部制により開催することに伴い、会場内の消毒作業や受付場所の増設などに対応するための人件費の増額です。放課後子ども教室推進事業費、281万9千円の減額は、事業委託に係る契約差金を減額するものです。保健体育総務費、職員人件費、418万6千円の減額は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響によりロシアバレーボールチームの事前キャンプを始め、各種スポーツ関係事業が中止となったことに伴う人件費の減額です。社会体育推進事業費、308万4千円の減額は、会計年度任用職員であるスポーツ施設維持管理員の人件費整理に伴うものです。体育協会自主事業交付金、東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業費につきましては、コロナ禍により事業が一部中止となったため、不用額をそれぞれ減額するものです。運動公園施設整備事業費、164万2千円の減額は、市民運動公園陸上競技場の競技用ハードル購入契約に係る差金を減額するものです。この歳出の減額に伴い、関連歳入、スポーツ振興くじ助成金も減額いたします。

委員 確認したいのですが、ALTの退職に伴う人件費の整理については、指導課のALTのことなのだと思います。退職による欠員は、外部委託で補っているということでしょうか。

指導課長 委員のおっしゃるとおりです。

教育長 それでは、議案第46号について、可決することよろしいでしょうか。

全委員 異議なし。

教 育 長 議案第46号については、原案可決と決しました。

議 案 第 4 7 号 専決処分について（損害賠償の額を定めることについて）

教 育 長 次に、議案第47号について、総務課長から説明をお願いします。

総 務 課 長 損害賠償の額を定めるに当たり、教育委員会を開催する時間的余裕がなかったことから、11月8日付けで専決処分をしたものです。

本年9月7日午前11時20分頃、中里交流センター敷地内におきまして、隣接する中里中学校の職員が、草刈り機による校庭の除草作業中に小石を跳ね上げ、中里地区乗り合いタクシーを運行する特定非営利活動法人助け合いなかさとの所有する自動車に物損を与えたため、この損害に対する賠償の額を62万2,398円と定めたものです。

なお、当日は、コロナ禍による自宅学習期間中で生徒が敷地内にいなかったこと、また、除草作業場所から当該車両までは、30メートル程の十分な距離があったことから、安全であると職員が判断したものです。しかしながら、チップソー式ではなくナイロンコード式の草刈り機を使用していたこともあり、想定以上に小石が飛散してしまったことが原因でございます。今後は、従前にも増して、除草作業に当たりましては、周辺状況を十分に踏まえた上で、複数人数で作業を行う、安全ネットを使用するなど、安全対策の徹底に努めてまいります。この度は、誠に申し訳ございませんでした。

委 員 残念な事故です。こういう事故は少なくないので、十分に気を付けなければいけないと思います。車に傷を付けたということですが、損害賠償額が結構な金額です。相当大きな石が飛んだのかと想像するのですが、かなりの傷だったのでしょうか。それから、賠償金は、市が加入する保険などで補填できるのでしょうか。安全対策については、安全ネットの使用などを徹底していくということですが、もう一度、学校や幼稚園に周知していただければと思います。

学 務 課 長 相手方の車は、購入後、間もないワゴンタイプのタクシーです。石自体は小さかったのですが、リアガラスが割れて、その周辺にも傷がついてしまいました。修理代は約37万円です。地域の乗り合いタクシーとして使われているので、修理する間の代車が必要となり、そのレンタカー代も約25万円掛かっています。合計で62万円余りとなりました。草が少ないところでナイロンコード式の草刈

り機を使うと、飛び石が多くなりますので、どこの学校でも簡易なネットなどの対応が必要ではないかと考えております。同じような事故を起こさないように、用務員のほか、管理職の職員も草刈りを行うことがありますので、これを機会に学校に注意喚起をしていきたいと思っております。

委員 教頭先生も刈払い機を使うことがありますので、講習をきちんと受けてもらうとか、安全対策をしっかりと行ってもらいたいと思っております。

教育長 それでは、議案第47号について、可決することによろしいでしょうか。

全委員 異議なし。

教育長 議案第47号については、原案可決と決しました。

議案第48号 専決処分について（日立市立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について）

教育長 続いて、議案第48号について、学務課長から説明をお願いします。

学務課長 教育委員会を開催する時間的余裕がなかったことから、日立市立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について専決したので、報告し承認を求めるものです。専決処分日は、11月16日です。日立市立中里小学校及び日立市立中里中学校を廃止し、義務教育学校として、新たに日立市立中里小中学校を現在の中里中学校の敷地内に設置するため、本条例を制定するものであります。本条例の施行期日は、令和4年4月1日とするものであります。また、本条例の制定に伴いまして、日立市立小中学校学区審議会条例、日立市学校給食共同調理場設置及び管理等に関する条例、日立市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の規定を、それぞれ本条例の附則で整理するものでございます。いずれも、小学校、中学校の規定に、新たに義務教育学校を加えるものでございます。

なお、令和3年第4回日立市議会定例会では、ただ今、御説明した教育委員会関連の条例以外に、日立市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例、日立市遺児福祉金支給条例、日立市暴力団排除条例の規定を、同様に整理する予定でございます。

教 育 長 それでは、議案第48号について、可決することによろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第48号については、原案可決と決しました。

4 そ の 他

(1) 成年年齢引下げに伴う令和4年度以降の成人祝について

教 育 長 続いて、その他に移ります。
その他(1)について、生涯学習課長から説明をお願いします。

生涯学習課長 民法の一部改正により、令和4年4月1日から、成年年齢が20歳から18歳に引き下げられることに伴い、令和4年度以降の本市の成人祝事業について、日立市成人の集いあり方検討会を設置し検討を行い、対象年齢や開催時期等の方針を定めたものでございます。

対象年齢は、開催年度中に20歳に達する方といたします。理由につきましては、18歳は多くが高校生であり、大学受験や就職準備の時期と重なり、時間的かつ精神的余裕がないことや、家庭の経済的負担も大きくなること、また、20歳で開催することで、高校卒業後の学生や社会人としての経験を踏まえ、旧友と近況を語り合い、今後に向かって自身を見つめ直す機会を提供し、人生の節目を祝う式典とするというものでございます。

開催時期は、1月の成人の日の前日、日曜日といたします。理由につきましては、1月の第2月曜日と定められております成人の日の目的から、大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ます機会とし、これまでと同様に、対象者が参加しやすい、成人の日の前日、日曜日に開催するものでございます。

式典の名称は、日立市二十歳の祝いといたします。今後も、20歳の方を対象に、人生の節目を日立市として祝うとともに、対象者の明確化を図るため、従来の成人祝から二十歳の祝いへ名称を変更するものでございます。

開催方法は、当事者の代表で構成する実行委員会を設置し、当事者自らが式典の企画立案や運営を行うことといたします。これまでと同様に、当事者自らが式典の企画立案等に携わることで、改めて大人としての自覚や自立を促す機会とするものでございます。

続いて、これまでの検討状況でございます。本市におきましては、以上の方針を決定するに当たり、広く意見を聴き、検討を重ねてま

いました。まず、検討に向けた基礎資料とするため、当事者である高校生とその保護者を対象としたアンケート調査を実施しました。また、社会教育委員に対しましても意見を求めた結果、対象年齢は20歳、開催時期は1月の成人の日を含む三連休が望ましいとの意見が大半を占めました。そして、高校生や保護者、成人祝実行委員経験者による日立市成人の集いあり方検討会を設置し、検討を行った結果、対象年齢については、18歳は大学受験や就職準備があること、20歳でそれぞれの成長を語り合う機会としたいことなどから、全会一致で20歳となりました。また、開催時期については、3月や4月は卒業式や引っ越しで慌ただしい時期であること、1月は年の初めで帰省しやすく、参加者が多く見込めることなどから、全会一致で1月となったものでございます。

今後、本方針につきましては、12月5日号の市報へ掲載するほか、市のホームページやSNSへの掲載、市内の高等学校や大学等へのポスター掲出などによりまして、広く周知してまいりたいと考えております。

委員 要望です。できれば、中学生にもお知らせしていただきたいと思っています。この時期になりますと、3年生は、卒業して次にみんなに会えるのは成人式かなと言っている子もいて、不登校の子どもたちの中にも、その頃には元気になってみんなに会いたいと話したりする子もいますので、是非、君たちは何年後のいつが成人式だよという形で、お知らせしていただきたいと考えています。

生涯学習課長 御要望の趣旨に添い、きめ細かく周知してまいりたいと考えております。

(2) 日立市長杯ラジオ体操コンクールの応募状況について

教 育 長 次に、その他(2)について、生涯学習課長から説明をお願いします。

生涯学習課長 ラジオ体操を郷土の宝と位置付け、更なる取組人口の拡大・定着を図ることを目的に、ラジオ体操のまち、ひたちの恒例イベントとして、ラジオ体操第一の動作を競い合うコンクールを初めて開催し、併せて、コロナ禍における市民の運動不足の解消と健康増進を図ることを目的とするものでございます。

コンクールは、12月18日(土)の午前9時から正午まで、池の川さくらアリーナを会場に、実施いたします。募集は終了しております。4部門、計56団体の応募を頂きました。なお、出場者数は、合計1,010人でございます。予選会を実施して、ビデオ

審査を行いました。その結果、4部門から3団体ずつ、本大会に出場する団体を選出いたしました。12月18日のコンクール本大会には、12団体が出場することとなります。また、部門ごとに奨励賞を決定いたしました。なお、本大会の結果につきましては、後日、御報告をさせていただきます。事業の実施に当たっては、新型コロナウイルス感染症に対する必要な感染防止策を講じるとともに、感染状況によっては、延期や中止を検討いたします。

(3) 市内高等学校運動部の全国大会出場について

教 育 長 次に、その他(3)について、スポーツ振興課長から説明をお願いします。

スポーツ振興課長 4件ございます。まず、すでに大会は終了しておりますが、明秀学園日立高等学校野球部が、第52回明治神宮野球大会に初出場いたしました。同校野球部は、先頃行われました県大会、関東大会ともに優勝を果たしまして、関東地区代表として、全国10地区の代表が選ばれて出場する明治神宮野球大会に出場したものでございます。1回戦はシードでございました。2回戦、準々決勝は、1月21日(日)に行われまして、残念ながら広島県の中国地区代表、広陵高校に3対5で敗れております。広陵高校は、本日行われました決勝戦まで進んでおりまして、大阪桐蔭高校に7対11で敗れて、準優勝ということでございました。なお、秋季関東大会でベスト4に入りますと、ほぼ来春の選抜野球大会への出場が内定し、同校は関東大会で優勝しましたので、出場は確実と考えられますが、正式には来年1月28日に選考委員会が開かれまして、出場チームが決まるということになっております。組合せ抽選は、来年3月11日に予定されております。決定しましたら、御案内したいと思っております。

続きまして、明秀学園日立高等学校女子バスケットボール部、2年ぶり25回目の全国高等学校バスケットボール選手権大会出場でございます。期間は、12月23日から29日まで、東京体育館と駒沢オリンピック公園運動場体育館で開催されます。対戦相手は、長野県代表の佐久長聖高等学校と決定しております。この大会につきましては、有観客、無観客がまだ公表されておきませんが、他の屋内で行われます全国規模の大会は、無観客が多いことから、無観客で行われることが想定されるところでございます。

続きまして、茨城キリスト教学園高等学校陸上競技部女子、2年連続24回目の全国高等学校駅伝競走大会出場でございます。期日は、12月26日でございます。場所は、たけびしスタジアム京都をスタートしまして、5区間、21.0975キロメートルで行わ

れます。この大会につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、スタジアム内は原則無観客とし、沿道の応援に関しても、京都市民に配慮して自粛を要請することが、主催者から発表されております。

続きまして、日立二高バレー部、2年連続3回目の春高バレー出場でございます。1月5日から9日までの日程で開催されまして、組合せ抽選会は、この28日の日曜日に予定されております。会場は東京体育館でございますが、こちらも残念ながら無観客で行うと主催者から発表されております。

なお、このほか、現在、高校サッカーの県予選が行われており、明日26日が準決勝、12月5日(日)が決勝ということになっておりまして、明秀日立サッカー部が勝ち残っております。準決勝、決勝ともに無観客ということでございますが、優勝しました暁には、その結果等について、追ってお知らせしたいと思っております。

(4) 「クリスマス親子映画会 with ひたちシネマススペシャル」の開催について

教 育 長 次に、その他(4)について、視聴覚センター所長から説明をお願いします。

視聴覚センター所長 お手元に映画会のちらしを御用意いたしました。市内の各小学校及び交流センターにお配りしたものです。この事業は、日立市民科学文化財団と共催で行う無料の上映会でございます。当初は、8月9日及び8月29日に、「夏休み親子映画会 with ひたちシネマススペシャル」として、多賀市民会館ホールで、ジブリアニメ2作品の上映を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止させていただいたものです。そして、この度、国・県におけるイベント制限の緩和方針に準じて、「クリスマス親子映画会 with ひたちシネマススペシャル」として、12月25日に開催することとしたものです。10時から「風の谷のナウシカ」、14時から「千と千尋の神隠し」を上映し、それぞれ300人の参観を募集いたします。申込みは、多賀市民会館へ電話で行っていただき、12月11日の10時から受付を開始します。定員になり次第、募集を締め切ります。

(5) その他

教 育 長 ほかに、委員の皆様、事務局から何かございませんか。

郷土博物館長 10月の定例会で説明させていただきました、照明のLED化工

事に伴います臨時休館の日程が、変更となりましたので御報告いたします。10月の説明では、1月10日（月）、成人の日から1月28日（金）までの19日間を臨時休館といたしましたが、工事日程等を精査いたしまして、1月17日（月）から1月31日（月）までの15日間に、休館期間を短縮することといたしました。このうち、1月31日は例月の休館日ですので、実質の臨時休館は14日間でございます。なお、臨時休館につきましては、市報1月1日号のほか、市及び博物館のホームページ、フェイスブック、ツイッターなどでお知らせする予定でございます。

5 次回の教育委員会の日程について

教 育 長 次回の教育委員会定例会の日程について、総務課長からお願いします。

総 務 課 長 令和3年12月23日（木）午後1時30分から、日立市役所3階304・305号会議室で開催予定です。

6 閉 会

教 育 長 以上をもちまして、教育委員会11月定例会を終了いたします。

以 上

日立市スポーツ推進委員に関する規則の一部を改正する規則の制定について

日立市スポーツ推進委員に関する規則の一部を改正する規則を別紙のとおり制定するものとする。

令和3年12月23日提出

日立市教育委員会
教育長 折笠修平

(提案説明)

スポーツ推進委員の年齢要件を改めるため、本規則を制定するものがあります。

日立市スポーツ推進委員に関する規則の一部を改正する規則

日立市スポーツ推進委員に関する規則（昭和36年教委規則第2号）の一部を次のように改正する。

第4条第1号中「65歳未満（再任の場合は、70歳未満）」を「70歳未満」に改める。

附 則

この規則は、令和4年4月1日から施行する。

(1) 令和3年第4回市議会定例会について

1 会期

令和3年11月29日（月）から12月17日（金）まで【19日間】

2 主な質問及び答弁の概要

(1) 一般質問

照山 晃央 議員（市政クラブ）

○不登校児童生徒の支援策について

【フリースクールの推進について】

質問要旨 不登校児童生徒に対して行われている本市における対策と、更なる支援策としてのフリースクールの推進に係る見解を伺う。

教育部長 本市では、スクールカウンセラーや教育相談員等と共に、個々に応じた支援策を検討し、組織的な支援を行っている。教室に入れない場合は別室登校を、学校以外の居場所が必要な場合は「ちゃれんじくらぶ」の利用を促している。ICTを活用した支援も、効果的に進められている。フリースクールについては、社会的自立のための選択肢の一つであり、連携を含め、支援が充実するよう研究・検討していく。

篠田 砂江子 議員（公明党）

○ICTを活用した児童生徒への支援について

【タブレット端末を活用した児童生徒の支援について】

質問要旨 教室で授業を受けることが難しい別室登校の児童生徒について、タブレット端末に授業を配信し、教室に入るきっかけ作りができないか。

教育部長 別室登校の児童生徒については、タブレット端末の配備により、授業の視聴、朝の会や帰りの会への参加、デジタルドリルを活用した自主学习など、より効果的な支援ができるようになった。学習の進み具合に応じて、対面での個別指導も行っている。今後も、一人一人の希望、生活や学習のペースを尊重しながら、個別最適な学びの環境を整え、教室への復帰、社会的自立につなげられるよう取り組んでいく。

【デジタル教科書の導入について】

質問要旨 国は、2024年度からデジタル教科書の本格導入を図るとしている。児童生徒が紙の教科書を持ち運びする負担の軽減を含めて、市はどのように考えているのか。

教育部長 デジタル教科書については、児童生徒用として導入している学校の割合は、全国で約6.2%であり、今後、活用方法等の検証が進められる。登下校時の負担軽減のほか、学びの幅を広げ、理解を深められる利点があり、本市では、まず、教員用として導入し、課題等を検証する。その上で、国と市の検証結果を合わせ、児童生徒用デジタル教科書の本格導入に向けて、本市にふさわしい活用方法を作り上げていく。

添田 絹代 議員（公明党）

○教育行政について

【日立特別支援学校への幼稚部設置について】

質問要旨 県の公立幼稚園PTA連合会が、県へ、特別支援学校への幼稚部設置を要望している。日立特別支援学校の改築についても、幼稚部設置を含めて計画してはどうか。

教育長 全国1,149校の特別支援学校中、167校に幼稚部があり、その約7割が視覚・聴覚障害児向けである。知的障害児については、幼稚部があるのは全国で8校であり、全国的に公立の施設が受け入れている。本市は、みやた認定こども園さくら組など、他市に比べて支援の場が充実しているが、医療的ケア児が増えている。また、医療的ケア児支援法により、適切な体制の整備が求められている。日立特別支援学校の改築については、老朽化や狭あい化のため課題となっており、県への移管を視野に入れながら、幼稚部設置の必要性のほか、実現性も含めて検討していく。

【小中学校の受水槽・高架水槽の適正管理について】

質問要旨 小・中学校の受水槽・高架水槽について、現状及び管理体制を伺う。また、校舎改築に合わせて更新されているが、改築予定がない学校の対応に係る見解を伺う。

教育部長 小・中学校の受水槽・高架水槽は、44か所あり、老朽化したものもある。毎年、清掃委託と合わせて付帯設備の状況を確認し、必要な修繕を行っている。日常的な維持管理は各学校が行っている。校内の役割分担を明確に決めた上で、緊急の場合にも

対応することとしており、今後もその徹底を図っていく。改築予定がない学校については、現状を十分に把握し、効率的かつ安全に水を確保する方策を検討していく。

豊田 茂 議員（民主クラブ）

○生涯学習の環境づくりについて

【就労に向けた支援の拡充について】

質問要旨 社会人のキャリアアップを後押しするため、奨学金の返還金補助の対象を、医療・介護・福祉職に加え、IT職等へ拡充することについて、見解を伺う。

教育部長 奨学金の返還金補助は、若者の市内への定住促進、不足している医師、看護師、保育士、介護職等の確保を目的として開始したものである。奨学金制度を活用した支援は、若者が志す分野の専門知識の習得やキャリア形成の後押しになると考えている。このため、対象職種の拡充については、人材確保が必要な職であるかなどの状況を確認し、必要性を見極めて対応していく。

【生涯学習のさらなる活性化について】

質問要旨 生涯学習について、ニーズの把握、企業など民間事業者の活用及び市や外部団体等が行う講座情報の一元化に係る見解を伺う。

教育部長 ニーズの把握については、日立市教育振興基本計画の改定に合わせて、アンケートを行う想定である。その結果を受け、市民ニーズに沿った施策を検討していく。

民間事業者の活用については、講座内容の更なる充実を図るため、企業やNPO法人等に講師派遣を求めることも含めて、生涯学習の在り方を検討していく。

講座情報の一元化については、上記のアンケートの結果を基に、市民が学びたい学習内容の情報提供の在り方についても、検討を進めていく。

これらの検討により、市民の誰もが、自由に機会を選択し、自らを高めることができ、生きがいがづくりにつながる生涯学習を展開していきたい。

○自然を活かした特色ある公園等の整備について

【いぶき山イブキ樹叢の活用について】

質問要旨 いぶき山イブキ樹叢（本市唯一の国指定天然記念物）は、貴重な文化財であるが、

見学に不便である。進入路、駐車場、ベンチ等の整備について、見解を伺う。

教育部長 当該樹叢は、大正11年に国の天然記念物に指定され、当時19本あったイブキは8本に減っている。認定申請中の日立市文化財保存活用地域計画では、エリアごとに文化財回廊を設定しており、当該樹叢は、長者山遺跡を含むエリアに含まれる。周辺環境の整備は、文化財の保存と活用を同時に図るための学びの場づくりという目的に合うため、天然記念物の保全と活用を両立できる方策を研究していきたい。

伊藤 智毅 議員（ひたち未来）

○部活動改革について

【部活動の現状と課題について】

質問要旨 教職員の負担増、生徒数の減少に伴い生徒が希望する部活を選択することが難しくなっていることなど、部活動の現状や課題をどのように認識しているのか。

教育部長 本市では、部活動を指導する地域エキスパートや部活動指導員の配置等により、生徒の技術向上や健康管理、教員の負担軽減等を図ってきた。しかし、県の調査では、運動部担当教員の約半数が、心身の疲労や休息不足、自身の指導力不足を感じているという結果となった。本市では、生徒数の減少に伴い、廃部や休部等が増え、入学した学校に希望する部がない、十分な活動ができないなどの課題がある。

【検討会議の設置について】

質問要旨 文部科学省は、令和5年度から段階的に部活動を地域に移行することを目指しているが、地域移行に向けた検討会議の設置について、どのように考えているのか。

教育部長 部活動の地域移行については、教育効果の面やスポーツ団体の確保に関する懸念も示されている。しかし、本市には、総合型スポーツクラブ、スポーツ少年団等、実績を重ねた団体が多く、地域移行の可能性は高い。スポーツ団体、体育協会、学校長会等の参加を得て、できるだけ早期に検討の場を設けたい。国の方針に沿った地域移行を目指し、教員の働き方の改善や生徒たちの活動環境の整備のための方策を検討していきたい。

3 教育福祉委員会

<議案>

- (1) 議案第70号 令和3年度日立市一般会計補正予算（第6号）の所管部分
歳出 第3款 民生費の所管部分
第10款 教育費の所管部分
- (2) 議案第77号 日立市立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について

<請願等>

- (1) 今回付託されたもの（1件）
 - ・ 受理番号7 私学の保護者負担軽減と教育条件改善のための陳情

以 上

(2) 令和4年度日立市奨学生の選定状況について

1 概要

- (1) 経済的な理由によって修学が困難な若者の進学を支援するため、令和4年4月進学予定者を対象に、日立市奨学生の応募受付、選定作業を行ってきた。
- (2) 本年8月、選考委員会による審議の結果、応募者37人全員が選考基準を満たしており、今後の「進学先決定」を条件に全員を選定することとした。
- (3) 11月に、市奨学金の利用意向調査を行ったところ、1人が利用意向を取り下げたため、選定人数は36人となった。

2 募集及び選定の状況

区分	募集人数	応募人数	選定人数 (11月末現在)	備考
高等学校奨学生	6人程度	1人	1人	
大学奨学生	30人程度	36人	35人	取下げ1人
計	36人程度	37人	36人	

3 選定の経過等

時期	実施内容
令和3年5月	募集案内
6・7月	応募受付（6月21日～7月20日） ※ 経済的な不安を早期に取り除き、安心して進路決定できる環境を提供するため、募集時期を前倒して実施。（昨年度まで2月実施）
8月	書類審査、個別面接 選考委員会（8月24日）
9月	奨学生希望者への選定結果通知
11月	市奨学金の利用意向調査
令和4年3月	令和4年度奨学生の決定（予定）

(参考) 奨学生の選定実績

入学年度	高校	大学	計
平成29年度	1人	13人	14人
平成30年度	0人	18人	18人
令和元年度	0人	21人	21人
令和2年度	1人	28人	29人
令和3年度	1人	32人	33人

以上

(3) 学校施設整備の進捗状況について

1 中里中学校 校舎改築事業

(1) 施設概要

- ア 構造・階数 木造・鉄筋コンクリート造 2階建て
- イ 延床面積 2,841㎡
- ウ 1階：管理諸室、特別教室等、2階：普通教室、共有スペース

(2) 工事スケジュール等

- ア 工期 令和2年9月29日から令和4年2月15日まで
- イ 進捗率 82% (令和3年11月30日現在)
- ウ 現況写真 別添のとおり

2 十王中学校 屋内運動場改築事業

(1) 施設概要

- ア 構造・階数 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 2階建て
- イ 延床面積 1,656㎡
- ウ 太陽光発電設備（蓄電池付）、空調設備（GHP）

(2) 工事スケジュール等

- ア 工期 令和2年9月29日から令和4年3月15日まで
- イ 進捗率 61% (令和3年11月24日現在)
- ウ 現況写真 別添のとおり

3 各小・中学校 施設整備事業

(1) 校舎トイレ改修工事

- ア 対象校 河原子中、大久保小及び泉丘中
- イ 工事スケジュール

校名	年度 月	令和2年度						令和3年度											
		10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
河原子中														8/6					
大久保小・泉丘中																			

(2) 屋内運動場トイレ改修工事

- ア 対象校 諏訪小、油繩子小、塙山小、大沼小、水木小、中里中及び日高小
- イ 工事スケジュール

校名	年度 月	令和2年度						令和3年度											
		10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
諏訪小														8/31					
油繩子小・塙山小・ 大沼小・水木小														8/31					
中里中														8/31					
日高小																			

以上

<現況写真>

・中里中学校 校舎改築事業



全 景



マルチスペース (多目的スペース)

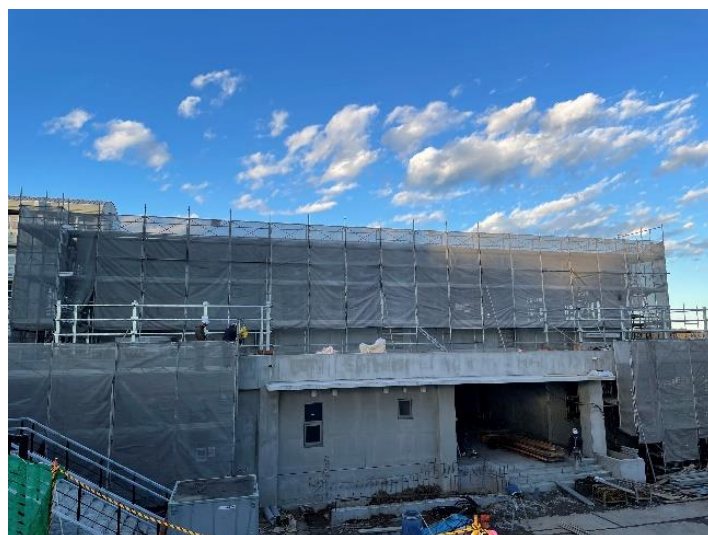


普通教室

・十王中学校 屋内運動場改築事業



全 景



全 景（南西側）



全 景（北東側）

(4) 令和3年度日立市優秀教職員等褒賞事業の受賞者について

1 趣旨

本市教育の振興・発展に寄与した学校（市立小学校、中学校、特別支援学校及び幼稚園）及び教職員（常勤、非常勤及び会計年度任用職員を問わず学校に勤務する者）を褒賞することにより、教職員の勤務意欲を向上させるとともに、先進的な実践の共有化を図り、もって本市教育の振興・発展を図る。

2 褒賞基準

以下のいずれかの分野で、特に顕著な成果を上げているもの

- A 学習指導 B 学級・学年・学校経営 C 生徒指導、情報教育、健康教育等
D 特別支援教育 E 地域の歴史の伝承・伝統文化の継承 F その他

3 受賞者（校）

(1) 学校 5件

No.	学 校	区分	受 賞 理 由
1	諏訪小学校	A	I C Tを効果的に活用した学習指導の在り方について研究を深めた。
2	水木小学校	A	思考力・判断力・表現力を高める算数科の効果的な指導方法について研究を深めた。
3	塙山小学校	A	外部人材を活用した遠隔教育の実証研究に取り組んだ。
4	日高小学校	A	授業力ブラッシュアップ研修の重点校として、読む力を高めるための国語科指導の研究に取り組んだ。
5	櫛形小学校	A	N I E実践指定校として、新聞の特性をいかした教育の実践に取り組んだ。

(2) 教職員 10名

ア 小学校 9名

No.	所属・職名	氏名	区分	受 賞 理 由
1	会瀬小 教諭	カマタ 鎌田 イサオ 勲	A	学校課題研究主任として、遠隔授業に係る教材開発や若手教員の師範授業、学校課題研究の提案授業に取り組み、教員の指導技術向上に貢献した。
2	宮田小 養護教諭	ワタナベ 渡邊 マリコ 真理子	C	養護教諭として、児童及び保護者へ適切な健康相談等を行い、健全歯者数の増加、一日平均欠席者の減少などに貢献した。
3	滑川小 教諭	ホシ 星 ユカ 由香	A	6学年主任として、話し合いを起点に思考力を高める取組を研究授業に導入し、学力や授業力の向上に努めるとともに、生徒指導上の課題解決に尽力した。

No.	所属・職名	氏名	区分	受賞理由
4	大久保小 養護教諭	イチカワ 市川 ミヨコ 美代子	C	養護教諭として、健康面・安全面について適切な指導を行うことで、要医療のけが等の減少や朝食摂取率の向上に貢献した。
5	大みか小 用務員	カタネ 片根 コウイチ 功一	F	用務員として、花壇の整備や樹木のせん定、故障箇所の修理等に意欲的に取り組み、安心・安全に学習できる学校環境づくりに貢献した。
6	油縄子小 教諭	キクチ 菊池 タケシ 毅	C	生徒指導主事として、児童の生徒指導上の問題に対して、全校体制で対応する生徒指導體制の構築に貢献した。
7	田尻小 教諭	ホンダ 本田 マサズミ 正純	C	生徒指導主事として、不登校傾向にある児童に対し継続的な家庭訪問を行い、学校での居場所づくりや安心・安全な学校づくりに尽力した。
8	日高小 教諭	フナバシ 舟橋 タカヒデ 隆英	C	生徒指導主事として、校内生徒指導體制の構築及び外部機関との連携強化を図るとともに、オンライン学習等の基盤性に大きく貢献した。
9	山部小 教諭	ネモト 根本 カズコ 和子	B	学校課題研究主任として、「全児童の学習個人カルテの整備」等に取り組むとともに、特別支援教育コーディネーターとして、一人一人の教育的ニーズに応じた支援の充実に貢献した。

イ 中学校 1名

No.	所属・職名	氏名	区分	受賞理由
1	久慈中 教諭	ヤス 安 エリ 絵里	A	新学習指導要領の全面実施に当たり、指導と評価の一体化の充実に努めるため、単元を通して見通しと振り返りができるガイダンスシートを提案し、学力向上に寄与した。

以上

(5) 日立市長杯ラジオ体操コンクールの結果について

- 1 日 時 令和3年12月18日(土) 午前9時から午後0時20分まで
- 2 会 場 池の川さくらアリーナ
- 3 参加団体 ビデオ審査による予選会を通過した12団体(小学生、中学生、高校生・大学生、一般の各部3団体)

4 実施方法

- (1) 各参加団体が、団体紹介とラジオ体操第一の演技を行った。
- (2) 審査委員が、審査基準に基づき審査(採点)を行い、協議を経て、部門別に優勝、準優勝、第3位の順位を決定した。

5 結 果

[]内は参加者数(人)

順位等	小学生の部	中学生の部	高校生・大学生の部	一般の部
優 勝	デリシャス トップチーム 〔10〕	助川中学校吹奏楽部 武羅卍(ブラバン) 〔16〕	明秀学園日立高校 Blue Fairies Aチーム 〔15〕	吉野電業株式会社 〔14〕
準優勝	東小沢小学校 〔14〕	滑川中学校 1年2組 〔30〕	日立一高応援委員会 ホワイトポニーズ 〔16〕	日高健康教室 ピンクレディ 〔24〕
第3位	水木小学校 体育委員会 〔12〕	泉丘中学校 サッカー部 〔30〕	日立北高校 弓道部 1年生 〔20〕	チームゼンホリ team ZemHoli 〔15〕
奨励賞	12団体	4団体	4団体	24団体
応募団体数	15団体・299人	7団体・151人	7団体・113人	27団体・447人
応募総数	56団体・1,010人			

6 その他

- (1) 主催 日立市、日立市教育委員会、日立市ラジオ体操普及協議会
- (2) 後援 NPO法人全国ラジオ体操連盟、株式会社かんぽ生命保険
- (3) 協力 大塚製薬株式会社

以 上



開会式 日立市長挨拶



【小学生の部・優勝】デリシャストップチーム



【中学生の部・優勝】助川中学校吹奏楽部武羅卍



【高校生・大学生の部・優勝】明秀学園日立高校 Blue Fairies Aチーム



【一般の部・優勝】吉野電業株式会社



NHK ラジオ体操指導者 岡本特別審査委員による指導



優勝カップの授与



金メダルの授与

(6) 第68回日立市教育論文応募状況及び審査結果について

1 応募総数等【応募期間 令和3年10月12日(火)から10月18日(月)まで】

応募総数			応募者数
個人	共同	計	
13(17)編	0(2)編	13(19)編	13(68*)人

()内は令和2年度の数

※ 共同応募者数を含む。

2 学校種別応募状況

学校種別	園・校数	編数
幼稚園	0(0)	0(0)
小学校	7(10)	10(13)
中学校	3(3)	3(5)
日立特別支援学校	0(1)	0(1)
異校種間	0(0)	0(0)

()内は令和2年度の数

3 年齢別応募状況(学校全職員の場合は代表者で集計) (単位:編)

年齢	～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50歳～	計
応募数	4(1)	3(8)	1(3)	2(2)	2(3)	1(2)	13(19)

()内は令和2年度の数

4 研究分野別応募状況(一部、複数分野に関わるものを含む。) (単位:編)

社会	3	理科	3	特別支援教育	2
保健体育・体育	1	算数・数学	1	外国語・外国語活動	1
技術・家庭	1	郷土教育	1		

5 入賞論文

別紙のとおり。なお、表彰式は令和4年1月14日の第2回学校長・園長連絡会議後に実施する。

6 本年度の特色と傾向

1人1台のタブレット端末が整備されたことに伴い、ICTの活用を中心に、今日的な課題、題材を取り上げた研究が多数見られた。

7 今後の課題

- (1) 先進的で、根拠が厚く説得力のある論文もあったが、成果の検証方法について、児童生徒へのアンケート調査など限られた方法で検証を行っている論文も多かった。客観的なデータを多角的に収集して検証できると良い。
- (2) 詳細な実践記録が記載されている一方、児童生徒に身に付けさせたい資質・能力や目指す児童生徒の姿が明確でない論文も散見された。研究のねらいを焦点化させて論文を執筆できると良い。

以上

令和3年度 第68回日立市教育論文 入賞論文

【最優秀賞】 1編

研究者	学校	研究分野	研究主題
宮本 留美子	大みか小	特別支援教育	児童が主体的に取り組み、自己肯定感を高める特別支援教育の在り方 ～自閉症・情緒障害特別支援学級における「自分発見シート」の作成と活用を通して～

【優秀賞】 2編(受付順)

研究者	学校	研究分野	研究主題
斉藤 恭正	田尻小	理科	生きて働く知識を育む理科学習指導の在り方 ～小学校第6学年「人の体のつくりと働き」における、習得・活用・探究の学びの過程を位置付けた単元構成の工夫を通して～
西野 純平	田尻小	社会	社会科における「自己調整学習」の実践 ～「個別最適な学び」と「協働的な学び」を位置付けた授業プランの提案～

【優良賞】 4編(行政順)

研究者	学校	研究分野	研究主題
椎名 一磨	助川小	社会	社会的事象の見方・考え方を働かせて課題を追究したり解決したりすることができる児童の育成 ～小学校第6学年歴史的分野「今に伝わる室町文化」における協働的な学びを通して～
武内 智加子	中小路小	外国語活動	英語を用いて主体的にコミュニケーションを図ろうとする児童の育成 —中学年外国語活動における話すこと【やり取り】の場の工夫を通して—
西野 恵子	大沼小	特別支援教育	一人一人の可能性を伸ばし、自信をもって学習や生活に取り組める自立活動の在り方 ～一人一人のニーズを的確にとらえたSSTやビジョントレーニングの指導を通して～
大隅 奈々恵	楡形小	保健体育	自己の課題を見つけ、主体的に取り組む児童を育てる体育科学習指導の在り方 —小学校第5学年「陸上運動（ハードル走）」における学習カードを活用した課題解決型学習を通して—

(7) 令和4年度日立市立幼稚園等の園児募集の結果等について

1 日立市立幼稚園・認定こども園（1号認定）の募集結果

令和3年11月5日現在（単位：人）

園名	受付人数			令和4年4月園児数見込み		
	4歳児	5歳児	計	4歳児	5歳児	計
楡形幼	9	0	9	9	13	22
田尻幼	5	0	5	5	5	10
大沼幼	8	1	9	8	6	14
みやた認	11	0	11	11	12	23
はなやま認	6	0	6	6	11	17
合計	39	1	40	39	47	86
(参考) 前年	37	0	37	37	61	98
前年比	2	1	3	2	△14	△12

※ 令和4年4月園児数見込みは、今回の受付人数と進級する在園児の合計人数

2 私立幼稚園・認定こども園（1号認定）の応募状況

令和3年11月5日現在（単位：人）

園数	受付人数				令和4年4月園児数見込み			
	3歳児	4歳児	5歳児	計	3歳児	4歳児	5歳児	計
20園	300	15	2	317	342	347	390	1,079
(参考) 前年	309	23	1	333	342	420	454	1,216
前年比	△9	△8	1	△16	0	△73	△64	△137

※ 園数の内訳は、幼稚園8園、認定こども園12園で前年と同じ。

※ 令和4年4月園児数見込みは、今回の受付人数と進級する在園児の合計人数

3 市立幼稚園の閉園予定について

現在休園中の中小路幼稚園、滑川幼稚園、金沢幼稚園及び豊浦幼稚園は、令和3年度末で閉園（日立市立学校設置条例の一部改正）を予定している。

4 参考（教育・保育を利用するための認定区分）

- 1号認定： 幼稚園や認定こども園の教育を利用（満3～5歳児）
- 2号認定： 保育所や認定こども園の保育を利用（満3～5歳児）
- 3号認定： 保育所、認定こども園等の保育を利用（0～2歳児）

以上